

東日本大震災により新潟県三条市へ避難されている方々へ、豊岡から贈り物

市では、市内の事業者等の協力を得て、東日本大震災により新潟県三条市に避難されている方々へ贈り物を届ける。

三条市は、ともに水害に遭ったまちとして本市とつながりが深く、避難者への応援の一環として、平成23年から毎年お正月前に心ばかりの品を送っている。

1 三条市の避難生活者の状況

- (1) 平成23年3月の東日本大震災から4回目の冬を迎える今も、福島県南相馬市や 浪江町などへ帰ることができない避難者がおられる。
- (2) この避難者が、今夏8月23日に本市に来訪され、感謝の気持ちを届けられた。
- (3) 避難者の住まいは、仮設住宅等から賃貸住宅等に変わってきている。復興へ向けた歩みが進む一方で、忘れられるのではないかという寂しさを感じられている。

2 支援対象

63世帯 141人 (平成26年12月1日現在)

3 贈り物(予定)

産品	数量	支援協力者
大根	67本	豊岡市土地改良協議会
白菜	6 7 株	
菊菜	6 7 東	
ホウレンソウ	6 7 東	
キャベツ	6 7 個	
餅(1 ㎏入り)	6 7 袋	
ニンジン	67本	株式会社Teams
焼きちくわ,ごぼう天,魚天	67セット	二方蒲鉾株式会社
などの詰め合わせ		
メッセージ入り折り紙	67個	―― ボランティアグループ支縁の和
黒豆切り餅	6 7 袋	

[※] 支援協力者と中貝市長のメッセージを同封する。

4 産品の発送作業

(1) 日時等

平成 26 年 12 月 9 日(火)

ア 箱詰め等作業(午前10時~)

豊岡市土地改良協議会とボランティアグループ支縁の和の皆さんが作業を 行う。

イ 発送 (正午)





(2) 場所

JAたじま豊岡農業倉庫(豊岡市八社宮)

(3) 配送業者

ヤマト運輸株式会社(豊岡北支店、駅前センター) ※ 特別料金で配送協力

5 各家庭への配布

三条市の協力を得て、12月12日(金)に各家庭に届ける予定

〈参考〉

豊岡市から三条市の避難者へのこれまでの贈り物

※ 贈呈産品は、すべて市内団体が提供

年月日	贈呈産品		
平成 23 年	○民間アパート(120 世帯分): 米 3 kg、キャベツ、ピーマン、トマト		
6月29日	○避難所(三条市による被災者交流イベント): 但馬牛 10 kg		
平成 23 年	○仮設住宅(民間アパート 100 世帯分):大根、キャベツ、白菜、ホウレ		
12月26日	ンソウ、菊菜、餅、かまぼこ(鴻のとりの翔)、かまぼこ(鴻のとりの翔)、		
	コウノトリ コーちゃんのミニカステラ、コウノトリ育むお米(減農		
	薬)300g		
平成 24 年	○仮設住宅(民間アパート 90 世帯分):大根、白菜、菊菜、ホウレンソウ、		
12月25日	キャベツ、餅、ニンジンかまぼこ(鴻のとりの翔)、ちくわ(城崎ちくわ)、		
	干支の置物、ラスク		
平成 25 年	○避難生活者(70世帯分):大根、白菜、菊菜、ホウレンソウ、キャベツ、		
12月12日	餅(1 kg入り)、ニンジン、焼きちくわ・魚天などの詰め合わせ、メッセ		
	ージ入り折り紙、黒豆切り餅		

〔問合せ〕豊岡市政策調整部政策調整課 №0796-21-9022(直通)

